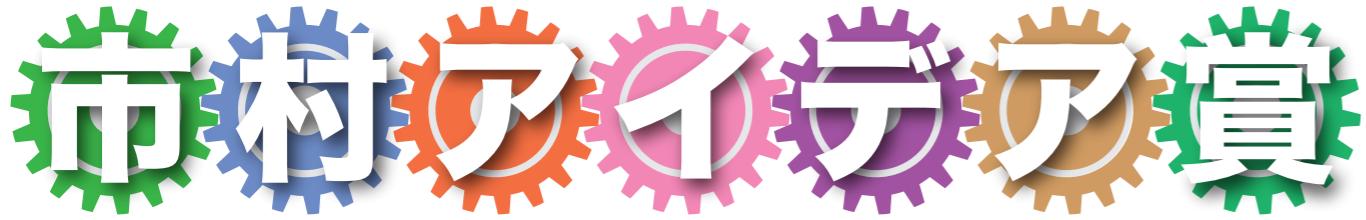


第51回(令和2年度)



主 催：公益財団法人 市村清新技術財団
後 援：文部科学省、朝日新聞社、
朝日学生新聞社（朝日小学生新聞・朝日中高生新聞）、
公益財団法人 日本科学技術振興財団・科学技術館

●市村アイデア賞●

市村清新技術財団とは、リコー三愛グループを創った故市村清が全財産を寄付してきました。市村清は、子供の頃からアイデアを考えることが大好きでした。大人になってからも次々にアイデアを活かして、株式会社リコーを創り、大きく発展させました。その他いろいろな新しい仕事をする会社を沢山創り、人々に「アイデア社長」と呼ばされました。アイデア賞は、子供の頃にいろいろなアイデアを考え事が大人になってからも大変役に立つという市村清の遺志を受けつぎ、子供の**発明や工夫の力を育てる**ことを目的としてきました。

●アイデア募集●

生活を便利にしたり快適にしたり、環境にやさしいリサイクルのアイデアなど、ちょっとしたヒントで考えついたもの、実験をくり返して作り出した物など何でもOKです。新しいアイデアができたら「市村アイデア賞応募用紙」に記入して送ってください。応募されたアイデアは、専門の先生方が審査して、優秀な作品を表彰します。



＜過去の作品例＞

- ・らくらくほうたい
- ・ラップ取り出しぶう
- ・万能ロープ
- ・キラキラ星座早見盤
- ・誰でも一人で使えるいす
- ・スピードがかわるすべり台
- ⋮

●表彰

優秀な作品には、次のような各賞を差し上げます。

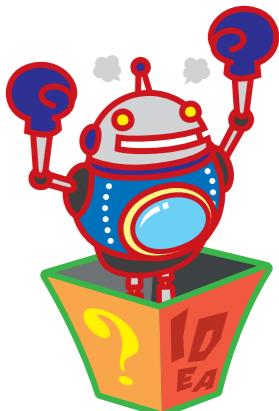
《個人賞》 文部科学大臣賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金10万円
市村アイデア優秀賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金10万円
審査委員長特別賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金 5万円
朝日小学生新聞賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金 5万円
朝日中高生新聞賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金 5万円
科学技術館 館長賞	1名	賞状、トロフィー、奨学金 5万円
市村アイデア記念賞	6名	賞状、トロフィー、奨学金 3万円
市村アイデア奨励賞	25名	賞状、トロフィー、奨学金 1万円
佳 作	50名	賞状楯
努 力 賞	最大100名	賞状

《団体賞》 最優秀団体賞	1団体	賞状、賞金100万円
優秀団体賞	2団体	賞状、賞金50万円

奨励団体賞	3団体	賞状、賞金30万円
-------	-----	-----------

努力団体賞	最大10団体	賞状楯、賞金10万円
栃木県 大田原市立大田原中学校	埼玉県 埼玉大学教育学部附属小学校	
兵庫県 姫路市立大津中学校	岡山県 里庄町立里庄中学校	
佐賀県 市村自然塾・九州	熊本県 熊本大学教育学部附属小学校	

☆応募者全員に、
参加賞を贈ります。



愛知県 刈谷市立依佐美中学校
愛知県 刈谷市立富士松北小学校
愛知県 豊田少年少女発明クラブ
愛知県 刈谷市立かりがね小学校
愛知県 安城市立安城北中学校
愛知県 刈谷市立刈谷南中学校
茨城県 つくば市立手代木中学校
神奈川県 横浜市立領家中学校
福岡県 小郡市立三国中学校
熊本県 熊本市立富合中学校

第51回市村アイデア賞応募について

●応募資格 小学生・中学生のみなさん（グループ応募も可）

●募集期間 令和2年7月1日（水）～令和2年9月14日（月）必着【厳守】

●市村アイデア賞「応募用紙」の記入

- ・決められた「応募用紙」に記入してください。
- ・自分で考えたアイデアに限ります。
本やインターネットなどで調べたものを、そのまま書いたものは応募できません。
- ・必ず自分で書いてください。自筆でないと失格になる場合があります。
- ・アイデア名は、内容がハッキリわかるようにつけてください。
- ・名前にはかならずフリガナを書いてください。
- ・説明などの文章は、分かりやすくまとめて記入してください。
- ・Bか2Bの鉛筆か、黒のペンでハッキリと書いてください。
- ・工作物は作っていないても、実現可能であればアイデアだけで応募することができます。



●審査結果と表彰式

- ・受賞者には11月上旬にお知らせします。
- ・表彰式は、個人賞の上位37名と、団体賞の上位6団体の代表者を招待し、令和2年11月20日（金）科学技術館（東京都千代田区北の丸公園2番1号）で行います。
- ・個人賞の上位入賞者12名の作品は、表彰式の日から2週間科学技術館に展示します。

ご指導いただく先生・保護者の方は、下記をお読みください。

●応募方法

決められた『応募用紙』にアイデアを記入して財団まで郵送してください。（送付先は下記参照）

★応募時には、工作物は送らないでください。

★応募用紙以外に、応募表などの書類が必要となります。（入手方法は下記参照）

学校などの団体でまとめて応募してください。個人での応募も受け付けています。

・11月上旬に、入賞及び入選した方には、文書でお知らせいたします。

・表彰式頃、財団のホームページで発表します。

・応募書類は返却いたしません。

●応募用紙・応募表などの入手・送付先

・応募用紙は、下記担当までお送りください。

・応募関連書類は、市村清新技術財団のホームページからダウンロードできます。

ダウンロードできない時は、財団よりお送りいたしますので、下記担当までご連絡ください。

〒143-0021 東京都大田区北馬込1丁目26番10号
公益財団法人 市村清新技術財団 市村アイデア賞 担当
TEL 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
問合せ・連絡用e-mailアドレス zaidan-mado@sgkz.or.jp
★市村清新技術財団のホームページ (<http://www.sgkz.or.jp>)

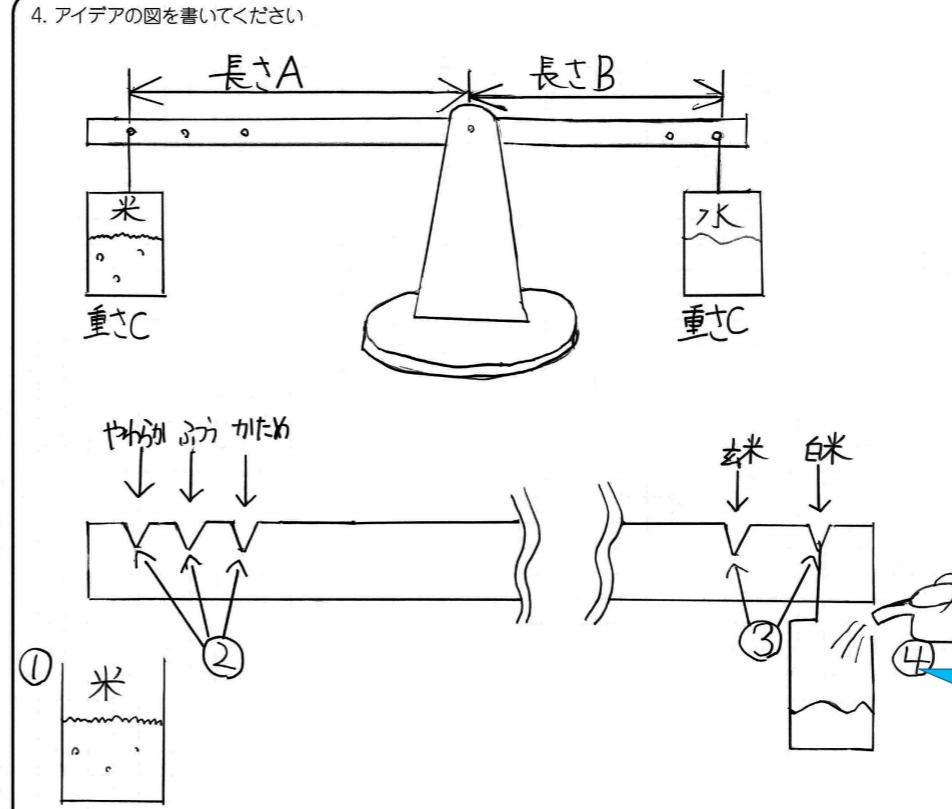
●個人情報の取扱い

* 応募関連書類に含まれる個人情報は、選考結果の通知のために使用します。

* 第三者への提供

賞が決まつたら、受賞者のお名前・所属団体名・学年・アイデアの内容及び、作品の写真・表彰式の写真を公表します。

子どもたちの「なぜ?」「どうして?」という、問題を発見する「着眼点」を重視し、問題意識を持って解決方法を具現化するまでの「創造力」を評価します。
審査で実物作品の完成度は重視されません。

<p>第50回(2019年度) 市村アイデア賞 応募用紙</p> <p>* 応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">アイデア名</td> <td colspan="3">お米がおいしくたけるてんびん</td> </tr> <tr> <td>フリガナ</td> <td colspan="2"></td> <td>学年</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>名前</td> <td colspan="2"><input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/></td> <td>学年</td> <td>5年</td> </tr> <tr> <td>学校名</td> <td colspan="3">〇〇〇 都・道・府・県 〇〇〇 市・区・町・村 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (通学している学校名を記入します)</td> </tr> <tr> <td>応募方法</td> <td colspan="4">1. 学校から 3. 個人で <input checked="" type="radio"/> 2. 発明クラブなどの団体 団体名 (〇〇〇〇〇〇〇)</td> </tr> </table> <p>◎ここからは必ず自分で書きましょう。Bの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。</p> <p>1. なぜこのアイデアを思いつきましたか</p> <p>ごはんがベチャベチャになっておいしくないことがあった。 お米とお水の量をしかりはかる物はないか考えた。 米と水を正しい比で炊くために、てんびんをつかえば 一定の量にできると思った</p> <p>2. 作品が完成していたら 写真をはってください</p>  <p>3. 作品を実際に作成しましたか</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 作りました <input type="checkbox"/> いま作っている <input type="checkbox"/> 作っていません</p>	アイデア名	お米がおいしくたけるてんびん			フリガナ			学年	5年	名前	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>		学年	5年	学校名	〇〇〇 都・道・府・県 〇〇〇 市・区・町・村 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (通学している学校名を記入します)			応募方法	1. 学校から 3. 個人で <input checked="" type="radio"/> 2. 発明クラブなどの団体 団体名 (〇〇〇〇〇〇〇)				<p>市村アイデア記念賞</p> <p>受付No. <input type="text"/> ◎受付No.は、記入しないでください</p> <p>4. アイデアの図を書いてください</p>  <p>5. 上の図の説明を書いてください</p> <p>・てこの原理で米と水の重さを一定の比でつり合う ようにする ・かけたら、米の種類をかえらべるように米と水の比は 右の表のように決めた ・米と水のつり下げる位置は(長さA)×(重さC)×(長さB)から 計算した。 使い方 ①米を(1)の量ペットボトルに入れる ②水を(2)の量ペットボトルを片側のうでにつり下げる ③水用ペットボトルを米の種類に応じておずか方につり下げる ④つり合つまで水を入れる ⑤(3)の米と(4)の水をすくい起きにいれ、ごはんを炊くとおいしくてわかる。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="3">水の量</th> </tr> <tr> <th>米</th> <th>1.3</th> <th>1.4</th> <th>1.5</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>米</th> <td>1.875</td> <td>1.75</td> <td>1.625</td> </tr> </tbody> </table>	水の量			米	1.3	1.4	1.5	米	1.875	1.75	1.625
アイデア名	お米がおいしくたけるてんびん																																		
フリガナ			学年	5年																															
名前	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>		学年	5年																															
学校名	〇〇〇 都・道・府・県 〇〇〇 市・区・町・村 〇〇〇〇〇〇〇〇〇 (通学している学校名を記入します)																																		
応募方法	1. 学校から 3. 個人で <input checked="" type="radio"/> 2. 発明クラブなどの団体 団体名 (〇〇〇〇〇〇〇)																																		
水の量																																			
米	1.3	1.4	1.5																																
米	1.875	1.75	1.625																																

●記入された応募用紙で審査されます → 応募用紙をそのまま送付して下さい